



# きんせん



医療法人社団 あんず会  
本田クリニック

広報誌きんせん 第77号  
令和2年9月発行



## 目 次

- 2P…グループホーム 日常の様子
- 3P…グループホーム 身体拘束廃止への取り組みについて
- 4P…デイサービス 日常の様子
- 5P…デイサービス 金泉自慢の食事！！
- 6P…居宅介護支援事業所 せん妄とは？
- 7P…社内研修：AEDについて
- 8P…安芸津のジャガイモで作っただご汁レシピ



金泉のホームページはこちらから！

ホームページ URL:<http://anzukai.com/>

フェイスブック URL:<https://www.facebook.com/anzukai/>



# グループホーム金泉

ぐるーふはーむきんせん

## プリン作り



とても美味しく頂きました

## 寒天作り



グループホーム金泉では インスタグラムを開設しています。  
「ghkinsen」はこちらから!! ➡



GHKINSEN

グループホームでは毎月身体拘束の廃止の取り組みの会議をしています。

今回の勉強会は事例検討を行い対応方法の検討、対応について話し合いました。

### 事例①

寝たきり度A(室内での生活はおおむね自立しているが、介助なしには外出しない状態)で徘徊、盗癖がひどく、職員が注意しても人の物を物色したり、さわったりする。施設内を自由に動こうとしても職員の仕事の都合にあわせて本人の動きを制限したり、常に目の届く範囲内でコントロールして本人の自由を取り上げてしまいがちである。

### 事例②

入居時より落ち着きがなく、他者の部屋へ入る。食事中に隣の方の食事を食べるなどの行動がある。歩行もフラフラして転倒の可能性があった。椅子から立ち上がりウロウロすることで危険が生じると思い、椅子から立ち上がるうとするとすぐに、「危ないけん座っとってね」「ここにおって」などと言葉による行動抑制、行動範囲の抑制が行われていた。

## ○ 対応方法の検討

- ① 職員のペースに合わせてもらうのではなく、職員側ができるだけ本人のペースに合わせた対応ができないか検討を行った。
- ② 職員の意識を「歩き回る=危険から」「歩き回る=欲求」と意識づけした。

## ○ 対応

- ① 認知症の徘徊の方（少人数）に週2、3回程度集まつていただき、話をしたり、小レクリエーションのグループワークを行っている。
- ② 本人の行動を抑制せず一緒に介助歩行することから始めた。  
行動を抑制しないことでやりたい事ができるようになってからは、落ち着かれている時間帯が増えた。

認知症が重度で危険を伴う為、職員は行動を抑制していた。「身体拘束に当たらない」「安全と思っていた」行為がその人の自由を奪っている。自尊心を傷つけない敬う気持ちが大切。「行動を抑制しない」ことで自立支援とQOLの向上が図れる。

### 勉強会での意見

- ・目線、表情を見て本人の訴えを受け止める。（傾聴）
- ・気持ちにゆとりを持つようにすると話しかけても穏やかにできる。
- ・以前に比べて意識して言葉を使うようになった。
- ・いつものケアを見直して少しでも不安を取り除く。
- ・職員同士で言葉遣いを注意できるような職場環境を作っていく。
- ・身体拘束とは何かを学び、考え、日常生活の中で意識していくことが大切。

# デイサービスセンター 金泉

ささやかに、夏祭りを行いました！  
夏らしい雰囲気を楽しんで頂けたようです♪



的当て



全部当てるぞー！！

金泉の夏祭り♪

かき氷、たこ焼き



魚釣り



冷たいけど美味しいね～♥



どの魚を狙いましょうか！？

インスタグラム、始めました！！

『dayservicekinsen』 →→→→

ぜひご覧ください(\*^▽^\*)



DAYSERVICEKINSEN

## 金泉自慢の食事！！

利用者様から“美味しい”と好評の金泉の食事。季節感を大切にし、温かいものは温かく、冷たいものは冷たく豊富なメニューでお食事の【美味しい、楽しさ】を日々心がけ、提供させていただいている。



厨房にて、調理専門スタッフが  
まごころを込めて作っています。

金泉の食事は、利用者様一人ひとりの希望や状態に合わせ、刻み食やミキサー食、おかゆなど様々な食事形態で対応させて頂きます。

栄養士の監修のもと、体に優しいメニューや行事の日（お正月、七夕、敬老の日、クリスマスなど）には特別メニューをご用意しております。

月曜日～土曜日（祝日実施）

夕食付もあり最大19時までご利用できる延長サービスがあります。

（要介護の方のみとなっております）

急な用事などでご利用したい時はいつでも相談してください。対応させて頂きます。



デイサービスセンター金泉では、利用者様を募集しております。見学や相談など随时受け付けておりますのでお問い合わせください。また、いつでもご自宅へ伺わせていただきます。

（現在はコロナウイルス感染症予防のため、見学はお断りしております。）

## せん妄とは？

せん妄とは、意識障害が起こって頭が混乱した状態を示します。時間や場所が急にわからなくなる見当識障害から始まる場合が多く、注意力や思考力が低下して様々な症状を引き起します。高齢者が入院中にせん妄を経験する事が多いです。

### 主な症状

- ・幻視や妄想
- ・興奮状態（大声を出す、そわそわと動き動き回る、暴力など）
- ・認知症のような症状（集中できなくなる、最近の出来事を忘れる、どこにいるのかが分からなくなる、会話が噛み合わなくなるなど）
- ・睡眠リズムの障害（昼夜逆転や、睡眠中も落ち着きがないなど）
- ・意識の混濁

せん妄の症状によっては、治療や看護に影響が出てくる場合があります。

### 特徴

- ・急に発生する
- ・一時的に発生しておさまる
- ・日中は平気なのに夕方や夜間にひどくなるなど、症状が変動する



### 認知症との違い

せん妄の症状を見た家族が「認知症になったのか」と思うこともあります。

下記のような特徴があれば認知症ですが、当てはまらない場合にはせん妄だと考えていよいでしょう。

- ・ゆっくりと症状が進行するので発症の時期が特定できない
- ・意識がはっきりしている

## せん妄の予防法

### 体調管理と周辺環境の整備を

せん妄を予防するためには、日常の体調管理と環境を変え過ぎないことが大切です。また、昼夜が逆転してしまうような生活にならないよう、日中に起きていることも必要です。

また、高齢者は水分補給が少なくなっていたり、熱中症による体調変化などを理解できなかったりと、脱水症状になりやすい傾向があります。水分の補給頻度や便秘になつてないかなどをチェックしましょう。

### ストレスの原因を取り除く

環境の変化はストレスの原因になるので、部屋の環境はできるだけ変えないようにしましょう。

環境が変わったことでイライラして疲れなくなり、睡眠不足が続いてしまうとせん妄の状態は改善しません。眠りやすい環境を整えてあげましょう。



介護などのご相談があれば対応させていただきます。  
お問い合わせください。

# A E D

## 自動体外式除細動器

### 使用目的

心室細動を起こすと心臓が小刻みに振動をして、血液を心臓から送り出せない状態になり、そのままでは心臓も止まり、血液が行かなくなると脳に血液が通わなくなり、酸素と栄養が脳に届かなくなり、脳の損傷が大きくなつて死んでしまうからです。

A E Dの電気ショックで心室細動を止めるため、心臓を一旦止めてその後に胸骨圧迫により、心臓の正常な拍動の回復を促す。

### 使用手順

電源を入れる



1. 倒れた人を見つけた場合

まず、周囲の状態を確認し、倒れた人に近づく

2. 倒れた人の意識を確認する

大きな声で声をかける。(その際身体を揺さぶらない)  
反応、意識がない場合、呼吸や脈を確認する。

コロナウイルス飛沫感染予防の為、ハンカチ等で口元を覆う。

3. 周囲の人々に声を掛けAED、救急車を呼ぶよう依頼する。

4. 胸骨圧迫を行う

上記を頼んだ後、救急車が来るまで胸骨圧迫を行う。

5. AEDが到着したら、持ってきた人々にAED操作の依頼をする。

### 胸骨圧迫手順

気道確保し胸骨圧迫開始する

胸の中心に両手を重ね、腕をまっすぐ伸ばす。

その状態で体重をかけ、強く胸を圧迫する。

本来は30回の胸骨圧迫の後に人工呼吸を行うが、コロナウイルス飛沫感染を考慮し、人工呼吸はしない。

AEDの操作は本体に書き込まれているのでしっかり確認する。

### AED操作手順

・ AEDの蓋を開け、電源を入れる

・ 音声ガイドが流れてくるのでガイドに従い操作する  
(操作ガイドで説明されている内容)

電気ショックを与えるためのパットを倒れている人に貼る。

袋から2つのパットを取り出す。

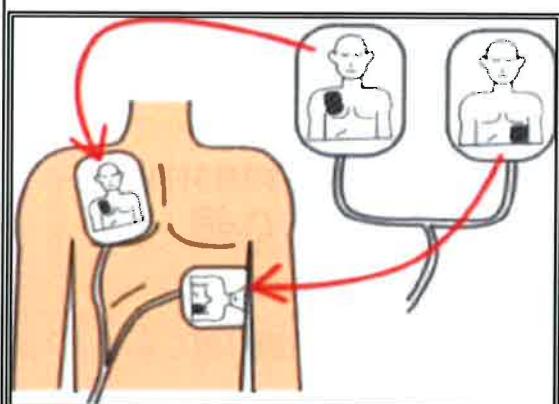
パットにどこに貼るか記載があるのでそれに従いパットを張り付ける。

パットを貼ると自動的にAEDが対象の身体の状態を解析する。

AEDは解析を終了し、電気ショックが必要か否かを報告する。

電気ショックが必要でない場合は再び胸骨圧迫を行う。

電気ショックが必要な場合、周囲の人々に危険が及ばないよう離れるように依頼する。電気ショック後心拍が再開しなければ再び胸骨圧迫を行ってください。



## 安芸津のじゃが芋団子入り 九州名物だご汁

### 《材料》

- ① じゃが芋 ② 小麦粉 ③ 水
- ④ 味噌 ⑤ 青菜 ⑥ 人参 ⑦ お麩 ⑧ いりこ

### 作り方

いりこで出汁をとり

ゆでたじゃが芋に小麦粉・水を合わせ団子を作ります。

出汁の中に⑤⑥を入れ煮込み火が通ったらじゃが芋団子を入れ  
軽く煮込み味噌を入れます。最後にお麩を飾りできあがりです。



みそ汁は適度な塩分と水分を同時にとる事ができる万能レシピです。毎日のお食事にみそ汁を飲んで健康な身体作りをしませんか？



### 編集後記

9月は敬老月間です。

『敬老の日』は多年に渡り社会につくした老人を敬愛し長寿を祝いという日。老人の日は老人が自らの生活の向上に努める意欲を促す日です。それぞれ意味は異なりますがお年寄りを敬い、元気に長生きしてもらい誰もが幸せに暮らせる社会であって欲しいと願います。

### エコキャップ運動

皆様のご協力のおかげで  
令和2年7月1日～令和2年8月31日現在  
**10,500個**

引き続きよろしくお願ひ致します。

## 医療法人社団あんず会 本田クリニック

〒739-2102 東広島市高屋町杵原1292-1 ☎ 082-434-8811 FAX 082-434-8812

グループホーム金泉  
デイサービスセンター金泉  
金泉居宅介護支援事業所

〒739-2402 東広島市安芸津町三津4333-1  
☎ 0846-46-1080 FAX 0846-46-1081

デイサービスセンター金泉高屋  
本田クリニック居宅介護支援事業所

〒739-2102 東広島市高屋町杵原1263-1  
☎ 082-491-1071 FAX 082-491-1072

ここで掲載されている写真の使用については、本人様又は家族様の同意を得て掲載しています。